

千曲市議会だより

みんなの議会



No.71
6月議会

令和元年 8月1日発行



ハンガリー交換留学生

6月定例会 CONTENTS

| | |
|----------|-----------|
| 議案審議結果一覧 | P 2 |
| 委員会報告 | P 6 |
| 一般質問（個人） | P 9 |

| 議案番号 | 件名 | 結果 |
|-------|--|----|
| 議会第4号 | 医療、介護、福祉に携わる職員の現状の改善を求める意見書（案） | ○ |
| 議会第5号 | 世界各国で使用禁止にしているネオニコチノイド系農薬の規制を求める意見書（案） | ○ |

意見書の詳しい内容については、市議会のホームページをご覧ください。

請願審議結果一覧表

| 番号 | 件名 | 請願者氏名 | 結果 |
|-------|---|----------------------------|----|
| 請願第3号 | 医療、介護、福祉に携わる職員の現状の改善を求める意見書の提出を求める請願 | 小池 啓子 外1名 | 採択 |
| 請願第4号 | 「世界各国で使用禁止にしているネオニコチノイド系農薬の規制を求める意見書提出」を求める請願 | 子ども達の明るい未来を創る会 会長 池田 靖子 | 採択 |

陳情・要望審査結果一覧表

| 番号 | 件名 | 陳情・要望者氏名 | 結果 |
|-------|--|-----------------------------------|------|
| 陳情第3号 | 辺野古新基地建設の即時中止と、普天間基地の沖縄県外・国外移転について、国民的議論により、民主主義及び憲法に基づき公正に解決するべきとする意見書の採択を求める陳情 | 「新しい提案」実行委員会 安里 長従 外6名 | 議席配布 |
| 陳情第4号 | 辺野古新基地建設の即時中止と、普天間基地の沖縄県外・国外移転について、国民的議論により、民主主義及び憲法に基づき公正に解決するべきとする意見書の採択を求める陳情 | 全国青年司法書士協議会 会長 半田 久之 | 議席配布 |
| 陳情第5号 | 自衛隊への若者名簿提供に関する陳情 | 自衛官募集問題を考える 長野県民の会 代表 田澤 洋子 | 趣旨採択 |

議案…17件 請願・陳情等…5件 計 22件



注目！

議員定数の削減決定

令和2年7月に執行予定の千曲市議会議員一般選挙より、議員定数を現行の22人から2人削減の20人とする議案が賛成多数で可決されました。

6月定例会

(5月28日～6月13日)

6月定例会では、一般会計補正予算を含む17件の議案と、請願・陳情5件を審議しました。

議案審議結果一覧

採決結果：○全会一致で可決・同意・承認 ○賛成多数で可決

| 議案番号 | 件名 | 結果 |
|--------|--|---|
| 専決第1号 | 専決処分事項報告について（千曲市税条例等の一部を改正する条例） | ○ |
| 専決第2号 | 専決処分事項報告について（千曲市都市計画税条例の一部を改正する条例） | ○ |
| 専決第3号 | 専決処分事項報告について（千曲市国民健康保険税条例の一部を改正する条例） | ○ |
| 専決第4号 | 専決処分事項報告について（平成30年度千曲市一般会計補正予算（第8号）） | ○ |
| 専決第5号 | 専決処分事項報告について（令和元年度千曲市一般会計補正予算（第1号）） | ○ |
| 議会第3号 | 千曲市議会議員定数条例の一部を改正する条例制定について |  |
| 議案第34号 | 千曲市歴史文化財センター条例の一部を改正する条例制定について | ○ |
| 議案第35号 | 千曲市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例制定について | ○ |
| 議案第36号 | 千曲市介護保険条例等の一部を改正する条例制定について | ○ |
| 議案第37号 | 令和元年度千曲市一般会計補正予算（第2号）の議定について | ○ |
| 議案第38号 | 令和元年度千曲市介護保険特別会計補正予算（第1号）の議定について | ○ |
| 議案第39号 | 千曲市八幡老人福祉センターの指定管理者の指定期間の変更について | ○ |
| 議案第40号 | 千曲市農業委員会委員の任命について | ○ |
| 議案第41号 | 千曲市新庁舎等建設工事（外構2期工事）変更請負契約の締結について | ○ |
| 議案第42号 | 令和元年度千曲市循環バス「大循環線（西回り）」車両購入事業契約の締結について | ○ |

質疑 Q&A

千曲市議会議員定数条例の一部を改正する条例制定について

2名減を賛成多数で可決

議員提案

提案説明

国の地方分権が進み、地方の裁量権も拡大しつつある中で、人口減少、少子高齢化社会の到来、若者の都市への流出、地方創生による都市間競争、国の財源配分の変化など地方を取り巻く社会の劇的な変化に対し、地方議会は市民の代表となる議決機関として行政に対する政策立案機能や監視機能の強化など、求められる権能の強化と議会や議員個人の資質向上が求められる。その一方で、議員定数においては全国的な動向として定数を削減する傾向にあり、議員個人にはますますの資質向上と議員活動の専門性が求められる時代になつた。

県内の市議会議員一般選挙においては、最近の選挙結果では、伊那市、小諸市、中野市、須坂市で立候補者が定数を上回ることなく無投票となつた。議員のなり手不足の問題は、町村議会ばかりでなく、市議会においても現実の問題となつており、各議会が自らの課題として議論を求められている。議会運営委員会では「議員定数の適否」について、県内市議会の定数、議員報酬、政務活動費の状況、人口との関係、行政視察先の資料等により、議論の結果、時代背景や社会情勢から定数の削減はやむを得ない」とし、次回行われる千曲市議会議員一般選挙の議員定数を現行の22人から2人削減の20人とする提案を提出した。

千曲市議会としては、新しい議会の形をつくるため、議会の質を高める努力を継続していくことで市民目線を確保し、いままでと変わぬ議会機能を十分に発揮できるものと確信している。また、今後は情報化にも対応できるタブレット導入を進めることで、市民への情報提供、議会活動に大きいなる変化をもたらし、議員活動がさらに充実することにより、今後もより一層議員の責務を果していく。

審議結果

質疑、反対討論、賛成討論があり採決の結果、賛成多数で可決。

答

厳しい財政状況の中で議会は行政と協力して予算確保に務めなければならぬ。議会や議員個人の資質向上が求められ、定数削減が全国的な傾向にある中で、議員報酬も併せて議論するのが適切ではないかということから各会派で意見をまとめてもらつた。

問

なぜ議員定数を削減しなければならないのか。

平成の大合併が行われ、少子高齢化、若者の都市への流出等、社会構造の変化が起きて来る中で議員のなり手不足が課題になっている。こうした背景を受け各会派での議論をまとめたものである。

賛成

宮坂 重道 議員

反対

中村 了治 議員



定数減2名は時代の趨勢^{すうせい}でもあり議会に若年層を迎える為にも、その生活を保障できる額の歳費に近づけるべく、議員定数を減員し、その差額を増額の原資にしたい。すでに議員年金制度は8年前に廃止されており、既得権と思われていた厚生年金の支給も在職中は停止されている事実に市民に周知の上で、適任候補の選任を図るべきで、初当選後に歳費の少なさに悲鳴を上げる議員の無いことを願い、減員により市民の声が市に届きにくいは昔のこと、今は71区長や自治会長を通じて市へ要望するシステムで、公平性は保たれている。よつて議会第3号は賛成である。

千曲市の定数と報酬を他の市と比べてみました。

| 市名 | 人口(人) | 定数(人) | 報酬(月額／円) |
|------|---------|-------|----------|
| 長野市 | 370,632 | 39 | 600,000 |
| 松本市 | 240,415 | 31 | 497,000 |
| 上田市 | 154,470 | 30 | 443,000 |
| 岡谷市 | 48,394 | 18 | 353,000 |
| 飯田市 | 98,399 | 23 | 407,000 |
| 諏訪市 | 48,835 | 15 | 349,000 |
| 須坂市 | 49,783 | 20 | 355,000 |
| 小諸市 | 41,574 | 19 | 333,000 |
| 伊那市 | 66,678 | 21 | 365,000 |
| 駒ヶ根市 | 32,176 | 15 | 313,000 |

令和元年7月1日現在

報酬の額は各自治体で定められており、所得税などが引かれて支給されています。

◆◆建設経済常任委員会◆◆

委員会開催日：6月10日
議案2件の審査と所管事項調査

○議案第37号 令和元年度千曲市一般会計補正予算(第2号)の議定について
(第6款 農林水産費)

【採決結果】
慎重審査の結果、全会一致で可決すべきものと決定

○請願第4号 「世界各国で使用禁止しているネオニコチノイド系農薬の規制を求める意見書提出」を求める請願について

【質疑】
ネオニコチノイド系農薬の普及前から蜜蜂の減少が報告されているとするデータや、農家は農協から指導を受けて蜜蜂の活動時期とずらし農薬を使用していることに対しどのように考えるか
なぜ日本は、世界と逆行して規制を緩和する動きがあるのか
ネオニコチノイド系農薬の代替はないのか。等の質疑が出された

【討論】

趣旨採択 ネオニコチノイド系農薬の恩恵を受けている。同系農薬の欠点をどうコントロールするかであり、替わる農薬がない現状では農家は困る

趣旨採択 現在は農林水産省の安全基準に従って使用されているということで、代替農薬ができた時に再考すれば良い

採択 科学的評価は確定していないが、農薬を使い続けると取り返しのつかない被害が生じる恐れがあることや予防原則にのっとり、暫定的に規制をかける必要性がある

採択 代替のない状態だが、危険視されている面もあり、疑わしい物については考えていくべき

【採決結果】

賛成多数で採択すべきものと決定

委員会報告

6月定例会で提案された議案は、各常任委員会に付託して審査を行いました。主な質疑と審査結果です。

◆◆総務文教常任委員会◆◆

委員会開催日：6月6日
議案3件の審査と所管事項調査

○議案第34号 千曲市歴史文化財センター条例の一部を改正する条例制定について

問 改修の内容について

答 文書を2階に上げる簡単な設備を考えている

【採決結果】

全会一致で可決すべきものと決定

○議案第37号 令和元年千曲市一般会計補正予算(第2号)議定について

問 介護保険低所得者保険料について

答 介護保険に関しては低所得者の軽減措置、消費税10%に対応するもの

【討論】

消費税10%引き上げに伴い、低所得者層への保険料軽減の措置が盛り込まれており容認する

【採決結果】

全会一致で可決すべきものと決定

○陳情第5号 自衛隊への若者名簿提供に関する陳情について

問 自衛隊への若者名簿提供について、資

料請求はあったか

答 国の協力要請があり、昨年12月に名簿を提供した

問 国からの要請であってもそれを提供する根拠は何か

答 自衛官の募集事務は市町村の法定受託事務と定めていること、「自衛隊法施行令第120条」で防衛大臣が市町村に対し資料の提出を求めることができるとしているため

問 名簿はどのように利用されたか

答 往復はがきで案内が出されている

【討論】

趣旨採択 市は条例にも違反はしていないが、趣旨もわかるため趣旨採択

賛成 自衛隊だけ特別扱いすることになり、公平公正を旨とする地方自治に反するので紙媒体での名簿の提供を反対するという陳情に対して賛成

【採決結果】

挙手多数で趣旨採択すべきものと決定

◆◆福祉環境常任委員会◆◆

委員会開催日：6月7日
議案6件の審査と所管事項調査

○議案第36号 千曲市介護保険条例等の一部を改正する条例制定について

問 なぜ条例改正するのか

答 10月から予定されている消費税率を10%に引き上げることに伴う低所得者の方に対する減免の強化。国の介護保険法施行令に従い行うもの

【討論】

消費税10%には反対であるが、今回の低所得者に対する1,800万円程の補正があるため条例に賛成

【採決結果】

全会一致で可決すべきものと決定

○議案第37号 令和元年度千曲市一般会計補正予算(第2号)の議定について

問 戸倉駅の整備基礎調査負担金となっているが、全部のリニューアルか、それともエレベーターの調査の負担金か

答 駅周辺を検討していくうえで、エレベーターを含めたバリアフリー化についてボーリング調査をし、地質・土地の強度をみる

問 大気中アスベスト濃度調査関係は、稻荷山保育園の改築のための調査か

答 今回の調査は稻荷山保育園の耐震改修のためのもの。昨年エアコン設置をした際、アスベストが外壁塗材に含まれていたため、子どもの安全を考えて念のため調査をする

【採決結果】

全会一致で可決すべきものと決定

○請願第3号 医療、介護、福祉に携わる職員の現状の改善を求める意見書の提出を求める請願について

【採決結果】

賛成多数で採択すべきものと決定

定例会の議案は関係する委員会に分けて付託され、各委員会で審査したのち、本会議で採決をしています。
現在、千曲市では3つの常任委員会と4つの特別委員会、議会運営委員会が設置されています。



一般質問(個人)

16名が
市政を問う！

| 日程 | 掲載頁 | 氏名 | 通告事項 |
|---------|-----|------------------------|--|
| 6月3日(月) | 10 | 和田 英幸 (自由民主クラブ) | 1 新副市長に副市長就任の所信を問う 2 スポーツによる活気あるまちづくり構想について |
| | 10 | 原 利夫 (千曲政経会) | 1 市政運営でなく市政経営に改革されるとされた件 2 千曲市の中長期展望を踏えた当面の課題と対処方針等 |
| | 11 | 飯島 孝 (科野の会) | 1 少子化における今やる事・できる事について |
| | 11 | 中村 了治 (日本共産党千曲市議団) | 1 交通事故防止対策について 2 自然災害による農作物被害への対策について 3 農業振興について |
| | 12 | 大澤 洋子 (無会派) | 1 東山尾根ルートの整備を 2 ジェンダーの平等を実現 3 持続可能な開発目標(SDGs)を市はどう進めるか |
| | 12 | 齋藤 正徳 (日本共産党千曲市議団) | 1 補聴器購入に公的補助を 2 現中学1年生から受験する公立高等学校入学者選抜制度(案)について 3 自衛官募集問題について |
| 6月4日(火) | 13 | 中村 直行 (一志会) | 1 戸倉庁舎、上山田庁舎廃止後について |
| | 13 | 袖山 廣雄 (千曲政経会) | 1 農業委員会について 2 登下校時の安全対策について 3 生きる力を育む教育、施策について |
| | 14 | 前田 きみ子 (日本共産党千曲市議団) | 1 新庁舎の対応について 2 公共施設の使用料について 3 避難場所について |
| | 14 | 中村 真一 (科野の会) | 1 第2次総合計画の見直しと、後期基本計画の作成を 2 企業誘致推進及び高等教育機関の誘致について |
| | 15 | 柳澤 真由美 (公明党) | 1 市長任期内の課題と将来展望について 2 教育委員会は「義務教育の充実に尽くす」について |
| | 15 | 滝沢 清人 (公明党) | 1 増え続ける「空き家」に万全の対策を 2 今年の出水期に備える防災・減災対策について |
| 6月5日(水) | 16 | 宮入 高雄 (千曲政経会) | 1 合併15年間の成果と課題 |
| | 16 | 林 愛一郎 (自由民主クラブ) | 1 企業誘致の現状と課題解決に向けた方策について 2 観龍寺の屋根の修繕について |
| | 17 | 北川原 晃 (千曲政経会) | 1 現行防災体制の総点検を 2 スポーツ振興施策について |
| | 17 | 金井 文彦 (科野の会) | 1 市民と共に歩む市政とは |

特別委員會中間報告

月定例会において、特別委員会へ付託されている事項についての中間報告を行いました。

企業等誘致推進特別委員会

当委員会においては、「企業誘致推進に関すること」「公共施設、学校等の誘致に関するここと」「その他これに関するここと」を付託事項として、昨年12月定例会以後、5回にわたる委員会の開催と新潟県妙高市と新潟県内の大学へ視察調査を実施した。

大型商業施設の誘致に関しては、都市計画道路の全体計画、スマートインターチェンジの設置に向けた国との協議、農振農用地除外の方針、埋蔵文化財の保護、農産法関連計画などについて、更に細分化した項目ごとに、スケジュールや達成目標年度、抱える課題等について聴取した。

3年前に市側から、都市計画道路の変更是出来ないと言う説明を受けた際に、委員会から齟齬があると警告を発したにも関わらず、今になつて変更の図面が提示されるくるということ自体が、特別委員会に対する軽視も甚だしく、著しい説明不足であることを指摘した。

また、大型商業施設予定地の地権者による区画整理組合設立準備会の役員を招いて、所管課職員の同席のもと、準備会の発起設立の経緯や現状などについて、懇談し理解を深めた。

雨宮の大規模物流施設の誘致に関しては、進捗状況、今後の予定について、市側を質す中で、当該地域が水害で苦労した地域であるため、水害対策については、万全を期すべしとの意向を伝達した。また、当初オーダーメイドでやると決定しておきな

高等教育機関の誘致に関しては、長野県への学部開設など、進出意向があつた大学を訪問し、現在の高等教育機関を取り巻く状況、企業との共同研究の可能性、産学官連携による、まちなか活性化などを窺うことができた。今後は、改めて進出意向の有無、可能性等について、調査研究を進める予定である。

これまでの調査・研究事項を集約し、「企業誘致推進及び学校等の誘致に関する提言」を議長に上申した。

引き続き市側の執行状況を確しあとチェックし、誘致実現に向けた活動を強化する。

さらしなの里振興対策特別委員会

平成30年7月の臨時会で、委員構成が新しくなった後、9月20日に委員会を開催、当特別委員会の付託事項について、現状と進捗状況を担当部課より聴取した。また、議会運営委員会より、委員会構成の改編に伴なう各特別委員会の名称及び付託事項について再確認の依頼があり、併せて協議をし現状の名称・付託事項のまま、今後も調査・研究していくことを確認した。更に、委員より、歴史的風致維持向上計画及び廃捨棚田に関する事業について、専任の課の設置、または専従職員の配置について提案があり、委員会として市側に要望を行うこととした。

さらしなの里振興対策特別委員会

10月29日に国道18号バイパスの早期建設に関する要望へ正副委員長が参加、また、11月7日は国道18号上田バイパス第2期工区建設促進、新国道上田・篠ノ井間の早期建設に関する合同要望へ委員長が参加し、関係省庁、国会議員へ要望を行つた。

11月26日、委員会で提案のあつた要望について、議長に提出を行つた。委員会として、歴史的風致維持向上計画及び姨捨棚田の課題を解決するには、専任の課設置により行政窓口の一本化が重要と考え強く要望した。

12月26日、名月会及び楽知会との懇談会を開催、各団体の活動状況や姨捨棚田等について意見交換し、市に対する要望などを伺つた。委員会として、懇談会で出した意見や要望について市側に回答を求めるとした。

平成31年4月8日、前回の懇談会で頂いた意見や要望の回答について、担当課より説明を受け、実施期日等の明記を求めた。また、歴史的風致及び棚田に関する専任の課設置要望について、議長から経過報告をうけ、新庁舎移転に伴う機構改革を注視することとした。併せて、歴史文化財センターより日本遺産3回目の申請について説明を受けた。

4月24日、正副委員長より、名月会及び楽知会へ頂いた要望に対する市側の回答を報告、地元団体の精力的な活動を目の当たりにし、魅力ある棚田と姨捨地域の更なる活性化が本市の発展に繋がると確信し、今後も調査・研究を行なう必要があることを確認した。

問 現在多くの市民が利用している戸倉・上山田庁舎の統廃合を市民が理解・了解していると、どこで判断したのか。



▲市民窓口課を含め全ての業務が新庁舎に移転する戸倉庁舎

問 千曲川での釣り体験や自転車活用で子供や家族の楽しめる施設は。



▲釣一リング信州で、千曲川を家族で楽しむ

答 千曲川サイクリング道路の大型案内看板等を充実させ、また「千曲市自転車活用推進計画」の策定

問 戸倉庁舎の「市民窓口課」を残すべきではないか。

答 新庁舎完成後の戸倉・上山田庁舎については、庁舎統合によるスケールメリットを最大限に生かし、簡素で効率的な行政組織を構築するため支所機能の設置、市民窓口課の存続は考えていない。

問 「市民窓口課」を残さないとした方針は、議会に報告し了解を得た経過はどのようなものであったか。

答 既存3庁舎のあり方を検討する中で、支所機能は設置しない旨を市の方針として決定したことと、平成29年2月3日に開催された千曲市総合計画及び総合戦略に関する特別委員会において説明し、了承をいただいた。新庁舎を建設する際も完成後は3庁舎を廃止することについて説明し、昨年12月議会で旧3庁舎を廃止する条例を全会一致で可決いただいた。

答 公共施設再編計画に係る市民説明会や区長会等で支所機能は残さないことを説明したが、特段異論、反論がなかったので、市民の了解を得ていると判断した。

問 戸倉・上山田地区の利便性を無視していないか。

答 今後、証明書の交付や各種窓口業務は行なわぬが、区・自治会の文書の取り次ぎや簡易な相談窓口として9月から戸倉庁舎に「連絡所」を設ける。



中村 直行

戸倉庁舎、上山田庁舎の廃止について



袖山 廣雄

改正農業委員会は自然体験施設は

問 現代社会では自由に野山を駆け回り、川で泳ぐ事もできない生きる力を育むためにも、市の体験施設や政策が大事になる。各施設の拡充や政策等は。

答 32年経つた大池原体験の森宿泊研修施設は計画的に修繕する。サイクリストや農業体験者の宿泊施設として、また利用者が小屋等を作る企画等に場を提供することには、使用基準の見直しを含めて弹性的な運営を検討する。

答 大池市民の森アスレチック施設は使用禁止の物が多くあり、早急により良い物に拡充せよとの要望については、今後、実施計画に計上し、進める。

問 改正農業委員会についての所見は。

答 3年前に農業委員会法が改正され、公選制から任命制になつた。従来の委員会とは抜本的に変わつた。農業委員、農地利用最適化推進委員は、目標管理により数値で結果を出す成果主義の手法になつた。また従来の農地を守るから動かすこと为重点を置いた。農村社会が共同体として維持していくためにも、活力ある、報われる農業を目指し努力する。

問 「東山尾根登山道の整備」調査報告書が、5年前おじま町づくり委員会から市に提出。貴重な提案の回答は。

答 森将軍塚古墳から有明山将軍塚古墳まで、国の中史跡に指定されており、民有地であつても少しづつ整備をし始めた。昨年度末には危険木の伐採を行い、登山者の安全を確保した。その他の地籍は民有地であるため、市が直接手がけ整備することは困難。整備する際は所有者のご理解とご協力を得て、実際にご利用されている方や整備を行える団体の皆様などに整備を行つていただき、市として支援できることはしていく。

答 古墳から有明山将軍塚古墳まで、国の中史跡に指定されており、民有地であつても少しづつ整備をし始めた。昨年度末には危険木の伐採を行い、登山者の安全を確保した。その他の地籍は民有地であるため、市が直接手がけ整備することは困難。整備する際は所有者のご理解とご協力を得て、実際にご利用されている方や整備を行える団体の皆様などに整備を行つていただき、市として支援できることはしていく。

答 健康やスポーツ・観光の活用は、平成26年から毎年11月に、「科野の国ラウンドトレイル大会」が開催されている。有明山、宮坂峠、東山尾根一帯を駆け抜けれるコース設定で、1000人規模の参加者があり、高い評価を得ている。

問 市の女性公職参画状況調査書は、内部資料であるとして提供しないが。

答 内部資料ではないので、市のホームページで公表する。

問 第3次男女共同参画計画の達成・成果と、最終年の取り組みについて。

答 市の審議会等委員における女性の参画率は、平成30年度26.2%で計画の目標値40%を下回る状況。女性委員のいない4審議会、本年度改選のある15審議会、男性委員1名が女性に代わると目標を達する10審議会の担当部課へ、本年2月部長会議において働きかけた。

問 持続可能な開発目標(SDGs)は。

答 千曲市総合計画に共通し、実施している。

問 補聴器購入に公的補助をとされる。しかし補聴器一台の価格は15万から60万円と高価で、年金暮らしの高齢者には手が届かない。加齢性難聴者の補聴器購入に市独自の助成制度の創設は。

答 現在、18歳以上の軽度・中等度難聴者への助成は行われていない。今後補聴器への助成についての必要性を調査・研究していくたい。

問 公立高校選抜制度案について受検生全員に学力検査を課すは。

答 新制度案の大きな変更点は前期選抜に学力検査を導入することである。従来より中学校側から改善を求められていた「後期選抜を間近に控え真剣に授業に臨む生徒と、学力検査がなく前期選抜で合格が決定している生徒が混在したことや、「確かに学力観」の観点から導入が図られたと考える。

問 受検生全員に学力検査を課す公立高校入学者選抜制度案の評価は。

答 新制度案の大きな変更点は前期選抜に学力検査を導入することである。従来より中学校側から改善を求められていた「後期選抜を間近に控え真剣に授業に臨む生徒と、学力検査がなく前期選抜で合格が決定している生徒が混在したことや、「確かに学力観」の観点から導入が図られたと考える。



大澤 洋子

東山尾根登山道の整備活用を



齋藤 正徳

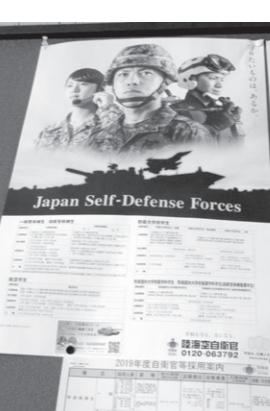
市長に問う

で提供する義務や法的根拠は。

答 自衛官募集事務に関わる適齢者名簿の提供は、自衛隊法第97条、同法施行令第120条に定められている。市では、千曲市情報公開及び個人情報保護に関する条例第18条第2項第5号に該当するものと判断し、提供した。なお紙媒体で提供した。(貸与)するにあたっては、個人情報保護関連法令等に基づき適切に管理すること、資料は期限までに返却すること等を条件とし、返却された資料は裁断処理するなど、個人情報の厳正な管理を行っている。

問 自衛官募集問題について適齢者名簿を自衛隊に紙媒体で提供する義務や法的根拠は。

答 自衛官募集事務に関わる適齢者名簿の提供は、自衛隊法第97条、同法施行令第120条に定められている。市では、千曲市情報公開及び個人情報保護に関する条例第18条第2項第5号に該当するものと判断し、提供した。なお紙媒体で提供した。(貸与)するにあたっては、個人情報保護関連法令等に基づき適切に管理すること、資料は期限までに返却すること等を条件とし、返却された資料は裁断処理するなど、個人情報の厳正な管理を行っている。



▶自衛官募集ポスター(市民課前)



宮入 高雄

合併の成果と課題

問 初代宮坂市長は「市民の一体化」を、近藤前市長は「新成長戦略」を目指した。現岡田市長の重点施策「合併の総仕上げ」について成果と課題は。

答 主に合併特例債事業については、川東線（現千曲線）整備、戸倉温泉通り線整備、中央通り線整備、戸倉駅前広場を皮切りに、サッカーフィールドの建設、新庁舎・新更埴体育館など、49事業を実施できた。今後は市民や企業、NPO、ボランティアなど多彩な市民の力の結集を図りながら、行政との協働による取り組みを推進したい。

問 自主自立を目指した「地方分権」は、今や国主導の地方創生に入れ替わり、国への依存度は合併前より高くなった。また、合併理由の重点事項だった「財政基盤の強化」は、財政力指数の推移を見ても悪化が続いている。

答 交付税優遇措置が10年間も続き、財政効率化の時間的猶予が十分あつたが、より高い市民サービスのための「財政基盤の強化」はできなかつたのでは。

財政力の悪化は、合併特例債



▲合併特例債大型事業が終了した

の償還金の増加や合併算定替えによる地方交付税の段階的縮減の影響である。今まで新市の一体感の醸成、旧市町の均衡ある発展に主眼を置き、小中学校の改築・耐震化や道路改良等都市基盤整備、更には新庁舎の建設などを着実に進めることで、多くの人が住みたいと思うまちをつくり、併せて産業用地の開発などで産業の集積を図り、将来の税収増の面でも一定の成果を挙げたと認識している。今後も「投資」による自主財源の涵養に努めたい。



北川原 晃

平成の災害を教訓に 防災体制の総点検を

問 形骸化している地域の防災訓練を見直すべきでは。

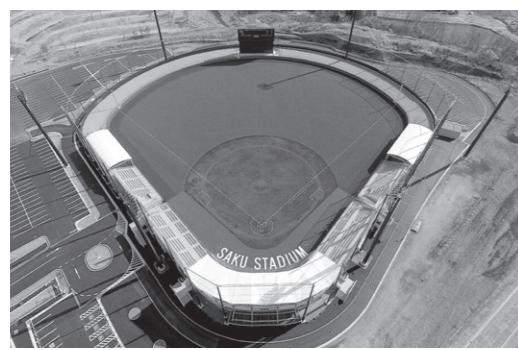
答 訓練は繰り返し行うことも大切だが、地域の実情や特性を考慮した訓練を取り入れることは重要である。特に重要なのが災害時要配慮者等の避難及び誘導だ。今後は各地区に地域の特性を考慮した訓練が行われるよう、具体的な指導しながらお願ひしていく。

■スポーツ振興策について

問 野球場の建設や老朽化が進んでいる戸倉体育館の建て替えなど、白鳥園一帯を整備し「健康长寿・温泉・スポーツ」で地域を元気にし、経済の活性化を推進するとしている「千曲市総合運動公園構想」の進捗状況は。

答 現在、国土交通省の「かわまちづくり支援制度事業」で整備・活用が可能か千曲川河川事務所と協議を行つてある。今後は確実な財源確保や事業スケジュールで、野球場・アリーナを含めた総合運動公園構想を策定する。

問 信州BWのホームタウンとして、平成23年から今まで、1億8000万円の支援や体育館使用



▲佐久総合運動公園に4月オープンした人工芝の佐久野球場

料の減免をしてきた。B2優勝では多くのファンがことぶきアリーナを埋め尽くし、これから更に地域の活性化や交流人口の増加による経済効果が期待される時に、ホーマアリーナが長野市ホワイトリングに移転した。なぜ新体育館をB1昇格条件である5000席にしなかつたのか。

答 平成27年、5000席は物理的、財政的に困難であると判断した。具体的には「敷地の建設面積」「市の財政状況」「建設後の維持管理費」である。

問 市民の市政参画を促すために行政評価（成果指標）が、目標に遠く及ばないのに、90%以上の達成率で表示されている。見直すべきでは。

答 第二次総合計画「前期基本計画」の期間中の目標として、各分野の満足度が計画初年度に比べ、最終年において相対的に高まつてることを目指すが、少なくとも「満足している」という回答が50%を超えるようにしたい。

問 市民の意思が反映された施策



金井 文彦

市民と共に歩む市政とは

問 小さな単位で市民と行政が「対話」を積み重ねていくことで、八幡の場外車券場設置について何故広く市民の声を聞かないのか。

答 未だ、市は運営予定者等から具体的な説明を受けておらず、正式に協議があれば、必要に応じて事業者による市民向けの説明会の開催を求めていく。

問 「市民意識調査」の満足度について、どの程度の結果を目指しているか。

答 第二次総合計画「前期基本計画」の期間中の目標として、各分野の満足度が計画初年度に比べ、最終年において相対的に高まつてることを目指すが、少なくとも「満足している」という回答が50%を超えるようにしたい。

問 「市民意識調査」の満足度について、どの程度の結果を目指しているか。

答 「協働事業提案制度」や「区・自治会」と「地元職員」の懇談会などを通じ、市民対市民、市民対行政の「対話」によるまちづくりを進めていく。

問 「千曲市環境基本計画」策定における市民ワークショップの様子（平成17年5月）

問 森地区に所在する「観龍寺」は、信濃三十三観音の六番札所として古くから広く知られる名所であり、観音堂には県宝の千手観音坐像や十一面観音立像および市宝の木造観音二十八部衆のうち一十

六部衆が保管されている。戦後間もない昭和26年には、森寺務所等を整備した記録がある。平成元年に長野県と更埴市の補助を得て観音堂屋根の葺き替えを行つたが、経年劣化によって葺の脱落箇所から雨漏りの危険性が高まり、昨年千曲市の補助と保存会有志の寄付で応急処置を施したもの、現在も新たな葺の脱落が発生しており、屋根全体の根本的な修繕が急務となつている。

そこで、これまで市と地元保存会とで対応を協議してきた経過を明らかにし、早期に本格的な修繕を実施するための補助を検討されたい。

答 観音堂に収納されている貴重な文化財を守るために、老朽化の激



▲雨漏りの懸念が高まる観龍寺の屋根



林 愛一郎

待ったなしの 観龍寺屋根修繕について

新しい屋根の修繕を緊急に実施する必要があることは認識している。これまで、地元保存会や県と協議を進めてきたが、県の補助については市と県で見解の相違があり難行している状況である。市としては、今後も保存会の皆さんと共に要望書を出すなどして県と協議を進め、早急に修繕が実施できるよう対応して参りたい。

○その他の質問事項

○企業誘致の現状と課題解決に向けた方策について

委員会視察調査報告

～先進地の取り組みを視察・調査しました～

議会広報特別委員会

5月9・10日、あきる野市と埼玉県「会議録研究所」へ視察調査を実施。

あきる野市議会報「ギカイの時間」は2013年に「第8回マニフェスト大賞」を受賞し、以来全国から視察が相次ぎ、今回やつと実現、議会報に込めた熱い思いを聞いた。「議会報は議会を知るキッカケ」とし、徹底した市民目線で作成、読み易いボリュームと内容にレイアウトなど、大いに参考になつた。

会議録研究所は「会議録検索システム」でお世話になつており、会長・社長ほか多くの社員から丁寧な説明を受けた。現在、全国の自治体の45%がインターネット映像配信を実施している。

議会を身近に感じるツールとして必須であると感じた。



▲埼玉県「会議録研究所」にて

▲東京都あきる野市議会の議場にて

4月9日に開催された北信越議会議長会第94回定期総会、6月11日に開催された全国市議会議員の職にあり、市政発展に尽力したとして、小山嘉一議員、中村了治議員、小玉新市副議長が在職10年表彰を受章した。

荻原議長より表彰状の伝達が行われ、受賞者を代表して、小山嘉一議員は「受賞できましたのは皆様の温かいご支援、ご指導の結果であります。これからも千曲市民のため、そして市政発展のために、より一層精進してまいります。」と謝辞を述べた。



▲表彰後、謝辞を述べる小山議員

議員表彰

9月定例会予定

【9月】

| | | | |
|-----|-----|-----|------------------|
| 10日 | (火) | 本会議 | 開会 |
| 17日 | (火) | 本会議 | 一般質問(個人) |
| 18日 | (水) | 本会議 | 一般質問(個人) |
| 19日 | (木) | 本会議 | 一般質問(個人) 議案審議 |
| 20日 | (金) | 委員会 | 総務文教常任委員会 |
| 24日 | (火) | 委員会 | 福祉環境常任委員会 |
| 25日 | (水) | 委員会 | 建設経済常任委員会 |
| 30日 | (月) | 本会議 | 委員長報告 採決・閉会 |

*都合により、日程が変更される場合があります。

今月号の表紙は……



実はハンガリーも温泉大国です。

足湯を満喫されているのは、ラビ・ジュジャンナさんと松岡春佳さん。国際ロータリー青少年交換学生のお二人です。ジュジャンナさんはハンガリーのセゲド市出身。8月末まで千曲市に短期留学中で、松岡さんは春休みを利用してハンガリーに留学され、現在は二人揃って屋代高校で勉強しています。

千曲市とハンガリーとの交流の歴史は意外と古く、合併前の旧上山田町で始まって、すでに30年を超える。そして市は来年に迫った2020オリ・パラ東京大会でハンガリーの「ホストタウン」を務めます。これを機にハンガリーとの交流をさらに深め、お互いの文化や歴史を享受し合っていくことが期待されます。



新しい議場

9月議会から新しい議場での定例会が始まります。是非大勢の皆さん傍聴にお出掛けください。



議会を傍聴してみませんか

議会活動を知る方法の一つに**傍聴**があります。議会だよりでは伝えることのできない議会や議員の活動をることができます。傍聴者名簿に氏名を記入していただき、傍聴規則を守つていただければどなたでも傍聴できます。

議会日誌

3月定例会終了後から6月定例会までの議会活動の紹介です。

3月

26日 北信越市議会議長会幹事会・意見交換会

4月

4日 射水市議会正副議長表敬訪問
8日 さらしなの里振興対策特別委員会
9日 議会広報特別委員会
北信越市議会議長会定期総会
12日 議会広報特別委員会
18日 議会運営委員会
22日 企業等誘致推進特別委員会
23日 総務文教常任委員会

5月

8日 千葉県君津市議会経済環境常任委員会行政
視察来市
9日 議会広報特別委員会視察調査(～10日)
13日 議会運営委員会
14日 県道森篠ノ井線延伸整備促進期成同盟会総会
15日 福祉環境常任委員会
16日 企業等誘致推進特別委員会
21日 議会運営委員会
議会広報特別委員会
27日 総合計画及び公共施設再編特別委員会
28日 議会全員協議会
令和元年第2回(6月)議会定例会開会

6月

3日 議会運営委員会
一般質問(個人)
4日 一般質問(個人)
5日 一般質問(個人)・議案審議
6日 総務文教常任委員会
7日 福祉環境常任委員会
10日 建設経済常任委員会
全国温泉所在都市議会議長協議会総会
11日 全国市議会議長会定期総会
12日 議会運営委員会
会派代表者会議
13日 令和元年第2回(6月)議会定例会閉会

今後の予定

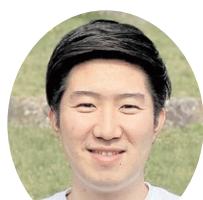


市民の声



太田 文久さん
(杭瀬下)

「議会・市政に關すること」を
テーマに寄稿いただきました。



櫻田 正男さん
(八幡)

千曲川の保全と農地の活用を

半世紀以前の千曲川河川敷からは土砂が搬出され骨材に利用、川には各種の魚が群っていました。土砂採掘が無くなり、大量の土砂が中洲に堆積し台風時の増水で栗佐橋上流左岸の河川敷の浸食は堤防道路や栗佐橋から観察出来ます。大きな望遠レンズを装着し、カモフラージュネットで野鳥の撮影に訪れていたカメラマンは河川敷の浸食とともに姿を消しました。

千曲川の堆積地で肥沃な土壤である高台は農地として利用され、畑や道路の除草によりごみの不法投棄が減少しました。千曲市のシンボルである千曲川の環境保全のため中洲土砂の搬出を希望します。

あらゆる世代があらわす千曲市

「千曲市はワクチンの予防接種費用を一部負担してくれてうれしい！」結婚して千曲市民になつた妻が言つた。助成金など山など古き良き街並みが広がっている反面、所々で空き家も目にする。千曲市の歴史と新たな価値観を融合させる空き家のリノベーションを積極的に行い、馴染みある街並みはそのまま力を使いつぶしていくことで、全世代が賑わう千曲市になることを期待しています。

議会だよりについてのご意見をお寄せください

『みんなの議会』のさらなる充実をめざし、広く皆さまの意見を募集します！
お気軽にご意見をお寄せください。



■記入事項

①住所 ②氏名 ③議会だよりへのご意見

■提出方法

上記事項を記入し、ハガキ、メール、ファックスによりお送りください。

■宛先

〒387-8511 千曲市大字杭瀬下 84 番地

千曲市議会 議会広報特別委員会

E-mail : gikai@city.chikuma.lg.jp

FAX : 026-272-0765

編集後記

梅の実が熟す頃、6月議会は終わった。

議場は45年間の幕をおろし、9月には新しくなる。市民のための政治が行なわれる合意形成の大変な議会。屋代高校付属中学2年生や市民の傍聴者が多かった。16歳の少女が始めた温暖化対策の訴えが各国に広がっている。若い世代に持続可能な社会であることを願う。

(大澤 洋子)

議会広報特別委員

| | |
|------|-------|
| 委員長 | 滝沢 清人 |
| 副委員長 | 斎藤 正徳 |
| 委員 | 小玉 新市 |
| | 林 愛一郎 |
| | 大澤 洋子 |
| | 倉島さやか |
| | 北川原 晃 |
| | 金井 文彦 |

千曲市議会だより

発行／長野県千曲市議会 TEL 026 (272) 0199(直通) FAX 026 (272) 0765
ホームページ <http://www.city.chikuma.lg.jp> E-mail : gikai@city.chikuma.lg.jp
発行責任者／千曲市議会議長 萩原光太郎 編集／議会広報特別委員会
印刷／寺沢印刷(千曲市大字八幡 2069番地7)

●千曲市議会だよりは、地球環境に配慮して再生紙(古紙配合率100%の再生紙)を使用しています。